

令和7(2025)年度4月入学

大学院正科生 募集要項

教育実践研究科 教育実践専攻
(専門職学位課程)

星槎大学大学院について

本学は、教育学研究科（博士後期課程、修士課程）、教育実践研究科の2つの研究科（3つの課程）で構成しています。以下の内容を確認した上で、出願してください。

教育実践研究科 教育実践専攻（専門職学位課程）【通学制】

星槎大学大学院教育実践研究科（専門職学位課程）は、建学の精神に則り、学校を中心とした学習社会において教育の中核を担う小学校・中学校・高等学校に在職している教員の教育力の向上と、専門学校等の職業人養成機関の教員の養成と資質向上をめざして、専門的職業を担うための深遠な学識及び卓越した能力を培うことを目的にする。（星槎大学大学院専門職大学院学則）

- 取得できる学位 教育修士（専門職）
- 取得可能な資格 小学校教諭専修免許状
中学校教諭専修免許状
（国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語）
高等学校教諭専修免許状
（国語、地理歴史、公民、数学、理科、音楽、美術、保健体育、家庭、情報、商業、福祉、英語）

■募集人員・日程

募集人員	15名	第1・2・3回の入試含む
------	-----	--------------

第1回	出願期間※	令和7（2025）年1月9日（木）～1月15日（水）
	小論文課題提示	令和7（2025）年1月18日（土）
	試験日（面接審査）	令和7（2025）年2月2日（日）
	合格発表	令和7（2025）年2月3日（月）
第2回	出願期間※	令和7（2025）年2月13日（木）～2月19日（水）
	小論文課題提示	令和7（2025）年2月22日（土）
	試験日（面接審査）	令和7（2025）年3月9日（日）
	合格発表	令和7（2025）年3月10日（月）
第3回	出願期間※	令和7（2025）年3月6日（木）～3月12日（水）
	小論文課題提示	令和7（2025）年3月15日（土）
	試験日（面接審査）	令和7（2025）年3月29日（土）
	合格発表	令和7（2025）年3月31日（月）

※出願については、提出フォームからの送付（最終日の17時まで）。各種証明書の郵送等での送付は消印有効。詳細は、「出願・入試の詳細」を参照してください。

■各種指定様式について

出願書類のうち本学指定の様式については、大学院 HP 上に掲載していますので、ご自身でダウンロードの上、使用してください。

<https://gred.seisa.ac.jp/professional/opencampus/document/>

■試験会場

面接審査はZoomで実施します。自宅からインターネット回線を通じて受験してください。なお、接続に不安がある場合はあらかじめ大学院事務局にご相談ください。接続先は、出願が受理され、小論文課題が提出された後に、出願書類に記載されたメールアドレスへ送付します。

■費用等

教育実践研究科 教育実践専攻（専門職学位課程、通学制）				
項目		納入時期	金額	備考
選考料		出願前	20,000円	
学費	入学金	手続期間	150,000円	入学年度のみ
	施設設備費		100,000円	年額
	授業料		700,000円	年額

振込先
口座名 みずほ銀行川崎支店 普通口座 1586068
名義人 学校法人国際学園（ガッコウホウジン コクサイガクエン）

※いずれの費用の納入も上記振込先へお願いします。

※教材は、入学後にご自身で購入していただきます。

※学費納入後、入学を辞退する場合は本学で別途定めた期日までにお申し出ください。入学金を差し引いた学費を返金します。なお、手数料として1,000円かかりますのでご了承ください。

■受験時の合理的配慮について

障がいをもつ受験生の方へは、受験時の合理的配慮および入学後の修学について事前に相談をおこなっています。出願締切日の1ヶ月前までを目途に、大学院入試係に連絡し、相談希望の申し出をしてください。合理的配慮を希望する際は、専門医の診断書等の提出が必要となる場合がありますので、相談時にご確認ください。

■個別相談について

本学では入学をご検討されている方を対象に、教職員との個別相談（オンライン）を実施しています。大学院進学へむけて不安なこと、出願手続きや入学後のイメージ（学修や研究など）に関することなどお気軽にご相談いただけます。平日夜間や土日も実施していますので、詳細は大学院HPをご確認ください。

※無料・要予約

■個人情報の管理・取り扱い

本学では、入学志願書などから提供される個人情報については、第三者に提供することはありません。また、個人情報の取り扱いについては個人情報の保護に関する法律、その他法令等を遵守し、星槎大学プライバシーポリシーに基づき、厳正に取り扱います。

出願・入試の詳細

募集人員	15 名	第 1・2・3 回の入試含む
------	------	----------------

第 1 回	出願期間※	令和 7 (2025) 年 1 月 9 日 (木) ~ 1 月 15 日 (水)
	小論文課題提示	令和 7 (2025) 年 1 月 18 日 (土)
	試験日 (面接審査)	令和 7 (2025) 年 2 月 2 日 (日)
	合格発表	令和 7 (2025) 年 2 月 3 日 (月)
第 2 回	出願期間※	令和 7 (2025) 年 2 月 13 日 (木) ~ 2 月 19 日 (水)
	小論文課題提示	令和 7 (2025) 年 2 月 22 日 (土)
	試験日 (面接審査)	令和 7 (2025) 年 3 月 9 日 (日)
	合格発表	令和 7 (2025) 年 3 月 10 日 (月)
第 3 回	出願期間※	令和 7 (2025) 年 3 月 6 日 (木) ~ 3 月 12 日 (水)
	小論文課題提示	令和 7 (2025) 年 3 月 15 日 (土)
	試験日 (面接審査)	令和 7 (2025) 年 3 月 29 日 (土)
	合格発表	令和 7 (2025) 年 3 月 31 日 (月)

※出願については、提出フォームからの送付（最終日の 17 時まで）。各種証明書の郵送等での送付は消印有効。

以下の項目をよくご確認のうえ、出願してください。

1. 出願資格

要件 I および要件 II の両方を満たしていること

要件 I（基礎資格）

以下のいずれかの要件を満たす者（入学時までに見込みの者も含める）

- (1) 学校教育法第 83 条による大学を卒業した者
- (2) 学校教育法第 104 条第 4 項により学士の資格を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (7) 教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校若しくは幼稚園の教諭若しくは養護教諭の専修免許状又は一種免許状を有する者で 22 歳に達した者、その他、文部科学大臣が指定した者
- (8) 本学研究科において、「個別の出願資格審査」により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者で、22 歳に達した者（詳細については出願期間の 2 週間前までにお問い合わせください）。

要件Ⅱ（アドミッション・ポリシーに基づく要件）

以下の（1）または（2）の要件を満たす者

- （1）現職教員（専門学校等を含む）としての経験、または、修了後に携わりたい教育機関に関わる業界での経験を3年以上持つ社会人
- （2）教育に関わる明確な課題意識を持つ者

2. 出願書類

様式1～4は、必ず、大学院HPからダウンロードの上、使用してください。

<https://gred.seisa.ac.jp/professional/opencampus/document/>

- ① 入学志願書（様式1-1、1-2、1-3）
- ② 最終出身学校の成績証明書（証明日6ヶ月以内、原本） ※1
- ③ 出願資格に関する証明書（証明日6ヶ月以内、原本） ※2
- ④ 志望理由書（様式2）
- ⑤ 活動実績報告書（様式3）
- ⑥ 学修計画書（様式4）

※1 大学院修了者については、大学の成績証明書もあわせて提出してください。なお、出願資格(8)で出願の者については個別の出願資格審査時に提出しているため、再提出は不要です。

※2 「1. 出願資格」(1), (3), (4), (5), (7)の場合は大学の卒業証明書、(2)の場合は学位授与証明書、(6)の場合は専修学校専門課程の修了証明書と高度専門士の称号を有していることの証明書、(8)の場合は提出不要です。ただし、(7)の場合で(1)にあてはまらない場合は、教員免許状（ただし、専修免許状又は一種免許状に限る；学校種・教科は問わない）。

3. 出願上の注意事項

- (1) 事前に本研究科教員と面談されることを勧めます。面談の方法等は、星槎大学大学院事務局入試係へお問い合わせください。
- (2) 出願書類の記入にあたっては別紙「書類の書き方」を参照し、指定様式を用いて文章作成ソフト(word)で作成してください。
- (3) 出願書類に記入する氏名及び生年月日等は、住民票または登録原票記載事項証明書の記載事項と一致させてください。
- (4) 最終出身学校の成績証明書および出願資格に関する証明書は、出願時と氏名が異なる場合、その変更が確認できるものを添付してください。
- (5) 出願後、記入内容の変更はできません。出願書類及び入学手続き書類等に虚偽の記載があった場合は、入学が取り消される場合がありますのでご注意ください。
- (6) 出願書類および選考料は、いかなる理由でも返還いたしません。
- (7) 各種証明書の送付には必ず配達記録が残る書留等で送付してください。

4. 選考方法および試験に関する案内

選考は、出願書類審査、小論文審査（事前）及び面接審査（試験当日）により行います。

- (1) 出願書類審査は、入学資格について審査します。
- (2) 小論文審査は、アドミッション・ポリシー、職務や志望分野に係る教育実践に関して出題し審査します。なお、小論文の課題、作成・提出方法、提出期日等は、出願書類に記載されたメールアドレスに送付します。
- (3) 面接審査は、出願書類・小論文に基づき、本研究科への入学の適性を審査します。本学で出願書類を受理し、記載内容を確認後、審査に関する案内を出願書類に記載されたメールアドレスに送付します。

受験上の注意事項

- ・面接審査は、Zoom を使用しますので、パソコンの使用を推奨します。
- ・カメラは、上半身が映り、顔が近づきすぎないように、位置を定めてください。マイクやスピーカーは、スムーズな会話ができるように定めてください。
- ・指定された時間までに指定された接続先へ接続してください。
- ・面接審査の Zoom 表示名は「受験番号+フルネーム」としてください。
- ・面接審査中の途中退室は認めません。
- ・受験場所は、安定した通信環境を確保した上、自宅（審査中に第三者が立ち入らない環境）等で受験してください。他施設で受験する場合、その施設の通信環境はご自身で確認してください。本学では受験場所の紹介、斡旋等はいりません。

5. 合格発表

発表日	第1回 令和7（2025）年2月 3日（月） 第2回 令和7（2025）年3月10日（月） 第3回 令和7（2025）年3月31日（月）
発表方法	出願書類に記載されたメールアドレスへ通知します。入学に関する書類のリンクが明示されますので、案内に沿って、入学手続きを行ってください。 ※このメールをもって通知とします。 ※合格発表前に、可否の照会は一切応じません。

6. 入学手続き

合格が通知されたメールに記載されている内容を確認の上、必要書類を入手し、手続きを行ってください。

手続期間	第1回 令和7（2025）年2月 4日（火）～ 2月10日（月） 第2回 令和7（2025）年3月11日（火）～ 3月17日（月） 第3回 令和7（2025）年4月 1日（火）～ 4月 7日（月）
------	--

出願の流れ

出願準備

<全員 共通>

以下の1~4は、出願者全員が共通して行ってください。

- 1、出願書類の書式をダウンロード、すべての書式に記入
- 2、各種証明書の準備
- 3、選考料の支払い
- 4、Gmail を作成、もしくは既にお持ちのメールアドレスで Google アカウントを作成

※Google アカウントは、小論文課題の提出に必要です。

※出願・入試の詳細を参照してください。



出願

次の方法で出願してください。

【Web 出願】

- 1 記入した出願書類を Word ファイルから PDF ファイルに変換してください。
- 2 顔写真データを準備してください。
- 3 選考料の受領証を写真データ（もしくは PDF ファイル）にしてください。
- 4 必ず大学院HPにある提出フォームから提出してください。
- 5 各種証明書のみを下部【提出先】へ必ず配達記録が残る書留等で送付してください。

※証明書は発行機関からのデジタル発行も受け付けます。

その場合の送付先は、<info_gr@seisa.ac.jp>とします。

<Web 出願での顔写真について>

- ・出願者本人であることを証明できる顔写真データが必要です。
- ・入学志願書（様式 1-1）に貼付するデータと同一データです。
- ・以下の条件を満たし、スマートフォン等で撮影してください。
 - 出願3か月以内に撮影（無帽、上半身正面、背景無地）の鮮明なカラー写真
 - データ形式：「JPEG/PNG」
 - データサイズ：100KB 以上、5MB 以下

【各種証明書の提出先】

星槎大学大学院事務局 入試係（横浜キャンパス）
〒231-0021
神奈川県横浜市中区日本大通 11
横浜情報文化センター5F

出願完了

次頁の「審査から入学手続きまでの流れ」をご確認ください。



審査から入学手続きまでの流れ

小論文審査	<ul style="list-style-type: none">・小論文課題を出願書類に記載されたメールアドレスへ送付します。届き次第、取り組んでください。・面接審査での接続テストの案内も合わせて送付します。・必ず受信確認の返信をしてください。
▼	
小論文課題の提出	<ul style="list-style-type: none">・必ず指定された方法で提出してください。・期限を過ぎての提出は無効です。
▼	
面接審査の案内	<ul style="list-style-type: none">・面接審査の日時、接続先等を出願書類に記載されたメールアドレスへ送付します。・必ず受信確認の返信をしてください。
▼	
面接審査	<ul style="list-style-type: none">・Zoomで実施します。・指定された時間までに接続してください。
▼	
合格発表	<ul style="list-style-type: none">・出願書類に記載されたメールアドレスへ送付します。・郵送での通知は行いません。・合格発表前の問い合わせについては一切受け付けません。
▼	
入学手続き	<ul style="list-style-type: none">・通知されたメールから必要書類を確認の上、手続きを行ってください。

修学に関する制度

■入学金免除制度について

全額免除	研究推進特待生（若干名） ・入学後、学校現場や地域において指導的な役割で教育環境の創造を推進できる方が対象です。 ・入試の成績を考慮した選抜があります。 ・入学後の学びに対して期待と理解をもった責任ある立場の推薦者が必要です。
	星槎大学または星槎道都大学を卒業している
	本学大学院の科目等履修生として 2 単位以上修得（見込み含む）している
	星槎グループ各校に子女等が在学する
一部免除	星槎大学または星槎道都大学において 10 単位以上を修得している

■経済的支援制度について

幅広い機関の制度活用によって経済支援を受けることができます。

国の教育ローン（日本政策金融公庫） https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html	いずれの制度活用も各 HP でご確認ください。
奨学金制度（日本学生支援機構） https://www.jasso.go.jp/index.html	
教育訓練給付金制度 https://www.hellowork.mhlw.go.jp/insurance/insurance_education.html	

■分割納入について

本学では授業料を分納することが可能です。それぞれの分納回数に合わせて事務手数料が異なりますので、ご注意ください。入学金、施設設備費は分納対象外です。

申込方法：分納を希望される場合は、手続期間に学納金分納申請書を提出してください。分納申請書は合格発表時に通知されるメールをご確認ください。

申込期限：必ず手続き期間中に分納申請書を提出してください。

回数	納入時期	事務手数料
2分納	①入学時 ②9月	1,000円
8分納	①5月 ②6月 ③7月 ④8月 ⑤9月 ⑥10月 ⑦11月 ⑧12月 ※入学時に、入学金・施設設備費・分納手数料をお支払いいただけます。	2,000円

■既修得単位の認定について

本学入学前に、大学院（本学・他大学院）において履修した授業科目の修得単位について、教育上有益と認めるときは、本学における履修により修得したものとみなして認定することができる制度です。詳細は、入学後に案内します。

教育実践研究科 教育実践専攻（専門職学位課程）

<p>設置の趣旨</p>	<p>建学の精神に則り、学校を中心とした学習社会において教育の中核を担う小学校・中学校・高等学校に在職している教員の教育力の向上と、専門学校等の職業人養成機関の教員の養成と資質向上をめざして、専門的職業を担うための深遠な学識及び卓越した能力を培うことを目的とする。</p>
<p>アドミッション・ポリシー 入学者受け入れの方針</p>	<p>本研究科で養成する人材は、学校教員、専門学校等の職業人材養成機関の教員等である。これらの人材のうち、教育の諸課題を適確に理解して対応し、また学習者の特性を理解したうえで指導できるようになることを目指す方の入学を期待します。</p> <p>そのために、次に掲げる能力、目的意識、意欲等を備えた学生を求めます。</p> <p>(1) 継続的な学修を行い、教育に関連する専門職として職務を遂行するための心身の自己管理能力を有する者であること</p> <p>(2) 修了後に、教育の専門職者として活動するために求められる知識や技能等を修得することに対する明確な目的意識を有している者であること</p> <p>(3) 教育に関わり生涯にわたり自己研鑽を積む意欲を持つ者であること</p> <p>また、入学者選抜においては、以下のような評価方法を用います。</p> <p>(1) 選考は、事前提出の小論文による出願書類に係る書面審査、論述審査、面接審査により行う。</p> <p>(2) 審査においては、上記の3つの能力、目的意識、意欲を測るために設けられた評価規準により総合的に判断する。</p>
<p>カリキュラム・ポリシー 教育課程編成・実施の方針</p>	<p>本研究科では、ディプロマ・ポリシーに掲げる目標を達成するために、教育課程を以下のように編成します。</p> <p>1. 教育課程編成の方針および教育内容</p> <p>(1) 次の4つの資質能力を涵養する教育課程を編成します。</p> <p>①教育に関した深い専門的学識と社会人として優れた見識を備えるとともに、倫理規範をわきまえ、教育課題の解決に立ち向かう意欲と行動力</p> <p>②教育に関した深い専門的学識を身に付け、不断に教育理論の構築と探求を行って、優れた実践力・指導力を教育指導の現場で発揮できる能力</p> <p>③教育に関して高度な専門性を身につけ、職場での良好な対人関係や地域社会との協調関係が構築できる資質能力</p> <p>④教育に関して高度な専門性を身につけ、多様な教育現場にその理論を還元することができる能力</p> <p>(2) 具体的には、倫理規範をわきまえ、教育課題の解決に立ち向かう意欲と行動力の観点から、専門職の倫理・職能及び教育実践研究に係る部分を基盤科目としています。あわせて、4つの資質能力に対応した科目を基幹科目・専門科目として配置しています。特に、教育実践の現場において実践力・指導力や関係性を構築できる能力に特化した科目を基幹科目としています。さらに、教育思想、理念・理論的な部分、教育制度等については関連科目の中で扱っています。</p> <p>(3) 実践の総仕上げの機会として「教育実践演習」を設け、理論と実践の融合・往還を目指す取り組みとして「プロジェクト研究Ⅰ」「プロジェクト研究Ⅱ」を設けています。</p> <p>2. 教育方法</p> <p>(1) 講義科目では、教育の専門職者としての教育的素養、最新の教育動向に関する知識や基盤的学力を身につけるため、講義、討論、発表形式等の授業を行います。</p> <p>(2) 「教育実践演習」では、高度な実践的指導力を育成・向上するため、学校や教育施設等において、実務的な経験と省察を繰り返す実習を行います。</p> <p>(3) 「プロジェクト研究Ⅰ・Ⅱ」では、教育課題の解決を目指す探究力を育成・向上するため、ゼミナール形式の授業を行います。</p> <p>(4) 「専門科目群」では、教育実践に関わる専門分野の理解を深め、実践的指導力を育成・向上するため、演習、グループワーク等の授業を行います。</p>

	<p>(5) 学修成果の実質化のために、自己の研究課題について、成果発表を通じた学生自身の課題追究、各学生の研究進捗状況をフォローアップします。</p> <p>3. 学修成果の評価</p> <p>(1) 「教育実践演習」「プロジェクト研究Ⅰ・Ⅱ」を除く授業科目の評価は、科目の態様にしたがって、試験、レポート、発表等によって行う。</p> <p>(2) 「教育実践演習」「プロジェクト研究Ⅰ・Ⅱ」の評価は、活動内容と取り組みの姿勢によって行う。</p>
<p>ディプロマ・ポリシー 学位授与の方針</p>	<p>以下の要件を満たす者に対して「教育修士（専門職）」の学位を授与します。</p> <p>(A) 教育に関して深い専門的学識と社会人として優れた見識を備えるとともに、倫理規範をわきまえ、教育課題の解決に立ち向かう意欲と行動力があること</p> <p>(B) 教育に関して高度な専門性を身に付け、不断に教育理論の構築と探求を行って、優れた実践力・指導力を教育指導の現場で発揮できる能力を備えていること</p> <p>(C) 教育の専門職者として、職場での良好な対人関係や地域社会との協調関係が構築できる資質能力を有すること</p> <p>(D) 教育に関して高度な専門性を身につけ、多様な教育現場にその理論を還元することができること</p>

入試に関するお問い合わせ

星槎大学大学院事務局 入試係（横浜キャンパス）
〒231-0021
神奈川県横浜市中区日本大通 11 横浜情報文化センター5F

URL <https://gred.seisa.ac.jp/>

MAIL info_gr@seisa.ac.jp